

平成27年3月25日
高 校 教 育 課

福井県きぼう応援奨学金の奨学生内定について

「福井県きぼう応援奨学金」の奨学生として20名を内定する。内定生徒の高校進学後の4月に決定し、奨学金を支給する。

1 福井県きぼう応援奨学金

(1) 対象生徒

経済的には厳しくとも、勉強やスポーツ等に頑張り、将来への夢に意欲を持って取り組む高校生として、以下のいずれの要件も満たす生徒

- ① 中学生時代にスポーツ、勉強、生徒会活動、地域活動等で顕著な成績(※)を上げていること ※県レベル以上の大会での入賞等
- ② 保護者等の市町村民税所得割額の合計が51,300円未満であること
- ③ 中学3年次の教科評点値(9教科×5点=45点満点)が30点以上であること

(2) 給付額

月額 1万8千円 (年間21万6千円、3年間で64万8千円)

(3) 給付者数 20名

2 奨学生の選考経過

応募者43名について、有識者等による選考委員会において20名を選考

3月12日 第1回選考委員会で書面審査を行い、対象要件を満たす生徒20名を選考

3月20日 第2回選考委員会で書面審査を通過した20名に対し面接を行い、20名を選考

3 奨学生内定者の状況

(1) 地域別内訳

福井・坂井 8名、奥越 2名、丹南 6名、嶺南 4名

(2) 進学先別内訳

県立高校普通科系 15名 県立高校職業科系 3名

私立高校普通科系 2名

(3) 内定者の主な横顔

- ・生徒会長として、低調であった生徒会を活発にするため、活動に対する生徒の意見を聞くための「目安箱」を設置するなど、新たな発想とリーダーシップで生徒会を運営した生徒。
- ・水泳の国体強化選手に選出され、福井国体での活躍に強い意欲を持っている生徒。
- ・版画や作文をはじめとした様々な創作・文芸コンクールで入賞するなど、創作活動に優れた実績があり、将来は子どもたちに絵画や作文を通じた情操教育に携わる夢を持つ生徒。